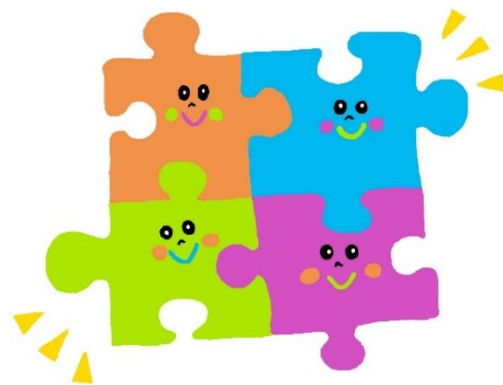


平成29年度 第2回



課題共有

ワークショップ

課題共有ワークショップはテーマへの問題意識や関心を持っている個人・組織が集まって、それぞれの思いや情報を交換しながら相互理解を深めつつ、協働による解決策を探っていく場です。
みんなの資源を持ち寄って、岡山市が抱える社会課題の解決策を考えましょう！

今回の課題共有ワークショップのテーマ

A	自然との共生を実現する持続可能な鳥獣被害対策(主に食肉利活用)について
	提案者:安信工業株式会社 イノシシや鹿などによる農作物への被害拡大に伴い、その対策が全国的に展開されているところですが、処理や保管の問題から捕獲された動物の多くが廃棄されているという実情があります。自然との共生を見据えた持続可能な鳥獣被害対策(主に食肉利活用)についてみんなで考えてみませんか？
B	「外国人が居住に関して日本の文化や習慣で困らないためのしくみづくり」
	提案者:株式会社レオパレス21 外国人が留学や就職で来日し生活を始めるにあたり、不動産屋との契約内容や入居後の習慣・ルールが理解できずに近隣住民とトラブルになってしまうことがあります。多文化共生社会の実現に向けて、外国人の悩みの共有について話し合ってみませんか？
C	「西川パフォーマー事業」や「ホコテン！」を発展させた西川緑道公園におけるエリアマネジメントの導入
	提案者:岡山市庭園都市推進課 現在、岡山市では西川緑道公園の魅力発信やにぎわい創出のため、「西川パフォーマー事業」や「ホコテン！」といった事業を実施しています。これらを一体的に運営するとともに、公園を活用し、守り、つくり、育てるためのエリアマネジメントのモデルづくりについて、いっしょに考えてみませんか？

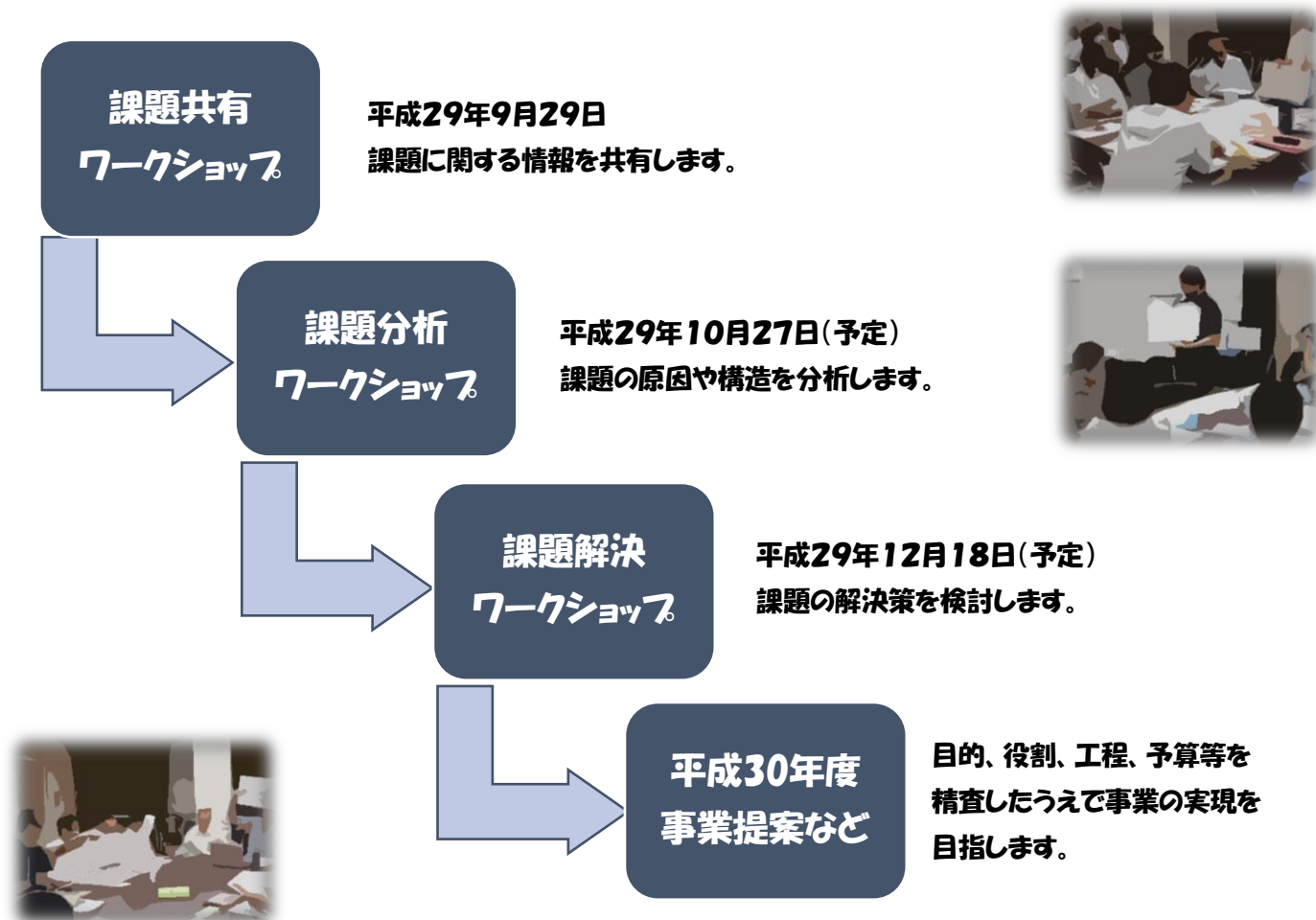
日時: 2017年9月29日(金) 13:30~16:00

場所: 岡山市勤労者福祉センター 4階「大会議室」(岡山市北区春日町5-6)

参加費: 無料 定員: 40名程度 主催: 岡山市 / ESD・市民協働推進センター

課題共有ワークショップから協働事業の実施までのイメージ

課題共有ワークショップで問題意識を共有した後、「背景・原因の分析」と「解決策の検討」のためのワークショップを実施します。多様な主体間で目的共有や役割分担がなされた事業は、平成30年度以降の「市民協働推進モデル事業」への提案などによって実現を目指します。



お申し込み・お問い合わせ

以下の①～⑤をTEL、FAX、E-mailのいずれかの方法でESD・市民協働推進センターまでお知らせください。

ESD・市民協働推進センター

TEL:086-803-1062 FAX:086-803-1872(岡山市市民協働企画総務課)

E-mail:esd-smc@googlegroups.com

①お名前			
②ご所属またはご職業			
③連絡先TEL			
④連絡先E-mail			
⑤参加希望テーマ(ひとつのみ)	<input type="checkbox"/> A(鳥獣被害)	<input type="checkbox"/> B(外国人)	<input type="checkbox"/> C(公園)